

## 平成29年度 事業報告書

### 1. 研究助成事業

- (1) がん研究助成（公募） 23,500千円  
第50回がん研究助成審議会の審査を経て、次のとおり研究助成金を贈呈した。

一般課題 A 19名 (1課題 100万円)

一般課題 B 9名 (1課題 50万円)

- (2) 海外派遣研究助成（公募） 4,670千円  
がんに関する国際会議、国際学会への出席者27名に対し、海外旅費等の助成を行った。

2. 関係団体助成事業 1,000千円  
UICC国内委員会の事業に対し、助成を行った。

3. 技術者研修助成事業（公募） 2,000千円  
がん看護等の知識・技術の向上を図るため、コメディカルスタッフの海外研修留学等10名に対し、海外旅費等の助成を行った。

### 4. 革新的がん医療実用化研究推進事業

- (1) がんになっても生きる希望を持てる事業（HOPE事業）  
幅広い分野の柔軟な発想を持った若手の人材をがん研究領域に取り込むとともに国際化の進展のため海外派遣支援を行うため、次の助成を行った。

#### ①若手、女性研究者の戦略的育成事業

(シニア・リサーチフェロー制度) (公募) 27,000千円  
9名 (1名 300万円限度)

- (2) 「充実したサバイバーシップを実現する社会の構築をめざした研究」課題解決に向けた支援事業

充実したサバイバーシップを実現する社会の構築をめざした、患者本人や家族が本来の生活の場所で暮らしていく過程で直面する様々な課題解決に関する研究の支援を行うため、次の助成を行った。

- ① 研究助成事業（公募） 5, 150千円  
 一般課題 11名 （1課題50万円限度）

(3) 研究成果等普及啓発事業

一般向け公開セミナー等を開催し、がんの普及啓発に努めた。

- ① がんサバイバーシップ研究成果発表会・セミナー開催  
 セミナーテーマ 今日からできるセルフケア  
 開催日 平成30年1月19日（金）  
 会場 国立がん研究センター新研究棟・大会議室

- ② がん研究シンポジウム開催  
 テーマ 次世代免疫療法・ゲノム医療  
 開催日 平成30年3月16日（金）～17日（土）  
 会場 国立がん研究センター新研究棟・大会議室

- ③ がん関連パンフレットの作成配布
- |   |      |
|---|------|
| ○ がんを防ぐための新12か条2017                     | 30千部 |
| ○ がんの統計2017                             | 4千部  |
| ○ こころとからだを支えるがんサバイバーのための<br>かんたんおいしいレシピ | 7千部  |
| ○ 「痛み止めの薬」のやさしい知識                       | 3千部  |
| ○ 知っておきたい放射線治療                          | 10千部 |
| ○ 検診とがん                                 | 10千部 |

5. 広報活動事業（一般財団法人日本宝くじ協会助成事業） 31, 106千円  
 がん研究の成果を国民にフィードバックするため、ホームページの充実やパンフレット等を作成し、自治体、学校、保健所及びがん診療連携拠点病院等に配布した。

（冊子名）

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| ○ やさしいがんの知識「乳がん・子宮頸がん」 | 870千部    |
| ○ やさしいがんの知識「大腸がん」      | 1, 370千部 |
| ○ やさしいがんの知識「肺がん」       | 1, 370千部 |
| ○ やさしいがんの知識「胃がん」       | 1, 370千部 |